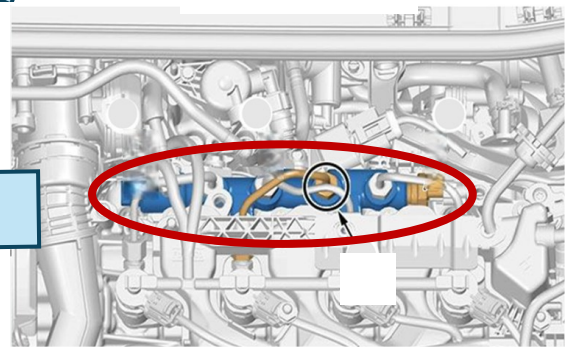


改善箇所説明図



エンジンルーム



コモンレール

基準不適合部位

対策部位

エンジンのコモンレールにおいて、燃料パイプ接続部を加工する機械の管理が不適切なため、シール性が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該部位から燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、コモンレールの刻印と製造ラベルを点検し、該当する場合はコモンレールを良品に交換し、燃料パイプを新品に交換する。

識別：運転者席側ドアロック・ストライカ付近に当該リコールの識別ステッカを貼付する。(フィアット)
車台番号の左から6桁目の上部に黄色のペイントを塗る。(プジョー、シトロエン)